

豊見城南高等学校 器楽一般

芸術科「器楽一般」シラバス	単位数	2 単位		
	学年・学級		第3学年1・2・3・4組（選択B）	
	使用教科書・副教材等		The Basics of Music	

1 講座のねらい（目標）

- ・生涯にわたり音楽に親しみ、音楽を通じて自己の人生を豊かにする。
- ・音楽大学、幼児教育科、その他音楽の仕事に携わる仕事など、卒業後の進路に応じて、自己の音楽的専門性を高める。

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学 期	学習内容	月	学習のねらい	備 考 (学習活動の特記事項, 他 教科・総合的な学習の時 間・特別活動等との関連な ど)
1 学 期	題材「器楽の世界 ～キーボード～」	4	「器楽の世界」では、キーボードを通して楽曲の特徴を理解して創造的に演奏する。	キーボードは学期を通して学習する。 実技テスト 音楽の基礎である楽典を学び、演奏活動に生かしていく。 沖縄の伝統学期である三線のさまざまな演奏を鑑賞し、三線と三味線の違いや類似点を見つけながら歴史的背景も踏まえ興味を持って音楽鑑賞、演奏をしていく。
	題材「楽典」	5	「楽典」では、楽譜を読むために必要となる基礎的な知識を習得し、実技演奏でその知識が生かせるよう楽曲を通して学んでいく。	
	題材「器楽の世界 ～三線～」	6 7	沖縄の古典音楽、民謡などさまざまな沖縄音楽に親しみ鑑賞していく。 沖縄の音楽の発展やその背景を理解し、自分で選曲した曲を調べ、その演奏に向けて練習に取り組んでいく。	

【1 学期の評価方法】

学期全体の評価は、授業態度（発表、プリント提出、学習用具の準備、提出物、練習状況、授業内でのミニテスト）で25%、「実技テスト」50%、「筆記テスト」で25%、の配分で行う。
キーボード実技テストにおいては、拍子を理解し楽譜どおりに演奏できることを目標とする。

2 学 期	題材「器楽の世界 ～ギター～」	9	ギターの基本的な奏法を学び、コードストロークを用いながら演奏していく。	音と音がつながって、一つのフレーズを作り、どのように曲が出来上がるのか、親しみやすい沖縄の音階を通して体験していく さまざまな楽器を鑑賞し、それぞれの良さを理解していく。 ギター演奏に興味を持てるよう、日本のギター奏者の演奏をとおして、ギターのいろいろな音色や奏法を鑑賞する。 実技テスト 筆記テスト
	題材「楽典」	10	TAB 譜の読み方を理解し、様々なコードを覚えていき、演奏に生かしていく。 アポヤンド、アルアイレ奏法も学び、簡単なメロディにも挑戦する。	
		11	日本のギター奏者の演奏を鑑賞し、ギターの楽器の音色や技法について学んでいく。 コードについて学習し、童謡の伴奏付けに挑戦する	
		12		

	<p>【2学期の評価方法】 学期全体の評価は、授業態度（発表、プリント提出、学習用具の準備、提出物、練習業況、授業内でのミニテスト）で25%、「実技テスト」50%、「筆記テスト」で25%、の配分で行う。 ギターの実技テストでは、自分で演奏したい楽曲の表現を考え、コードストロークで弾き歌いを目標とする。</p>		
3 学 期	<p>題材「個人及びグループ演奏」</p>	<p>1 これまでに取り組んだ楽器の中から、個人またはグループで演奏発表を行う。 2 その際、演奏する楽曲について事前に調べ学習を行い、その曲の背景や歴史なども踏まえ、発表する。</p>	<p>「総合研究」は高校3年間の音楽学習の集大成です。大いに情熱を傾け、悔いのない発表にしたい。</p>
	<p>【3学期の評価方法】 学期全体の評価方法は、発表内容で50%、出欠状況を含めた授業への参加態度で50%の配分で行う。</p>		
<p>【年間の学習状況の評価方法】 下記の4つの観点から評価した1学期、2学期、3学期の成績を総合し、年間の学習成績とする。</p>			

<p>確かな学力を身に付けるためのアドバイス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分の力で向上しようとする」ことが大切です。また、積極的に指導・助言を求めることも大切です。
<p>授業を受けるに当たって守ってほしい事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻や欠席がないようにしましょう。

(2) 評価の観点、内容及び評価方法

皆さんの学習状況は、「関心・意欲・態度」「芸術的な感受や表現の工夫」「創造的な表現の技能」「鑑賞の能力」の4つの観点で評価します。

評価の観点及び内容		評価方法
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を愛好し音楽文化を理解しているか。 ・音や音楽に対して興味・関心をもっているか。 ・個性豊かで意欲的・主体的に音楽活動を行っているか。 ・音楽活動の喜びを味わおうとしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加の仕方や態度
芸術的な感受や表現の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・感性を働かせて、音楽の諸要素を知覚しているか。 ・音楽のよさや美しさを感じ取っているか。 ・個性豊かで創造的な音楽活動の工夫をしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト
創造的な表現の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・表現に対する自己のイメージをもっているか。 ・個性豊かに表現するための技能を身に付けているか。 ・創造的な表現をするための技能を身に付けているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伴奏付け ・発表内容
鑑賞の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な音楽や音楽文化に対して理解を深めているか。 ・多様な音楽や音楽文化のよさや美しさを主体的に味わっているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞レポートの内容